

ウガンダにおいて

マールブルグ病 発生中!

感染経路

コウモリとの接触や、
感染者(遺体含む)の
血液や体液等
との接触

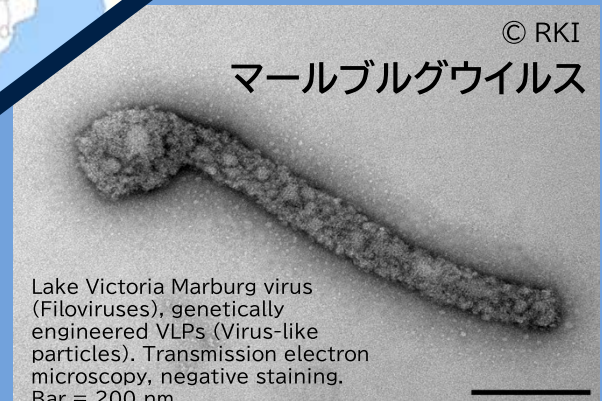


ウガンダ西部にて
患者が発生して
います。



主な症状

3~10日の潜伏期間のあと、
突然の高熱、頭痛、筋肉痛、発疹、
咽頭痛などに続き、嘔吐、下痢が
現れ、重症化すると中枢神経症状
や体のいろいろな部分からの出血
を生じ、死に至ることもあります。



現地に渡航された方で気になる症状がある方は、検疫官にご相談ください。

この病気に対する確立された治療法やワクチンは、今のところありません。流行地域や動物(特にコウモリ)に近づかないことが重要です。

感染した人の血液や体液、これらに汚染された可能性のあるもの、動物(死体を含む)に触らないでください。

詳しくは
→ → →

検疫所ホームページ FORTH
<https://www.forth.go.jp/index.html>



FORTH マールブルグ病

